



くるまつ

〒038-2321
 深浦町大字広戸字家野上95-157
青森県立木造高等学校深浦校舎
 TEL 0173-74-2921 文責
 FAX 0173-74-2922 教頭

閉校記念事業（ツリー寄贈）



12月9日（金）、閉校記念事業の一環として深浦町内の小中学校5校にツリーを寄贈しました。生徒は母校を久しぶりに訪問し懐かしさを感じながら、楽しくツリーに装飾を施しました。ツリーには生徒が思いを込めて手作りした折紙の「F」（深浦のF）やハートを飾り付けしました。児童や生徒と一緒に装飾を手伝ってくれた学校もありました。改めて生徒達は母校への恩返しや地域への感謝の気持ちを持つことができました。これからも末長く飾っていただければありがたいと思います。



【生徒の感想】（一部抜粋）

「出身校へは卒業してから一度も行く機会がなかったため、とても久しぶりに行った。行ってみると楽しかったことや大変だったことなど、様々な思い出が鮮明に甦った。今回のツリー設置はクラスのみんなで行う最後の共同作業かもしれないという思いで作業をした。訪問した学校の子供たちとツリーを一緒に完成させたり、ツリーを見に来た子供の表情が明るくなったりしたのを見て、とても達成感を感じた。」

「ツリーを寄贈する数日前から深浦校舎にもツリーが飾られました。そのツリーを初めて見た時、とてもきれいで幸せな気持ちになりました。小中学生のみんなが、毎朝ツリーを見て、私が感じたように幸せな気持ちを持ってくれたら、それだけで寄贈した意味は十分あるのかなと感じました。」

探究活動校内発表会

12月15日(木)、探究活動校内発表会を行いました。「課題研究」、「ビジネスソフト実践」、「化学概論」、「生物」の科目の中から、10組の発表者が設定したテーマに基づいて活動成果を発表しました。『深浦高校・深浦校舎思い出の写真展「地域における学校の役割」』をテーマに発表したチームが1位を獲得しました。約400枚の写真を開校記念式典で展示するなど、年間をとおして意欲的に活動してくれました。1位になったチームは12月26日(月)に県高等学校総合学科研究発表会で学校代表として発表しました。残念ながら受賞とはなりませんでしたが、閉校への思いを込めて発表してくれました。3年次の皆さん、大変お疲れ様でした。校内発表会へご出席いただきました審査員の皆様、審査・講評ありがとうございました。※順位は以下のとおりとなりました。



1位 テーマ『深浦高校・深浦校舎思い出の写真展「地域における学校の役割」』
(小角匠斗・斉藤紫菜・竹内結南・中林千花)



2位 テーマ『深浦の町を食で盛り上げる①』
(岩谷心愛良・黒滝真歩)



3位 テーマ『化学の力で校章の腐食を除去してみた』
(永谷來姫)



三学期スタート

いよいよ閉校まで残り3ヵ月を切りました。生徒の皆さんは深浦校舎の最後の卒業生として、残りの学校生活を有意義に過ごしてください。卒業までの短い期間ですが、これから社会に出て行く準備期間として、一日一日を大切にしていましましょう。進路に関しては進学・就職とも3年次全員が第一志望に合格してくれました。皆さんが努力した成果の表れだと感じています。また新型コロナウイルス感染症の広まりが見られる中、本校舎から一人の感染者も出ていないことは、普段から感染予防に注意し自覚ある学校生活を送ってくれたからこそだと感じています。今後も体調管理に努めて行きましょ。保護者の皆さま、卒業まで残り僅かですが、今後ともご理解・ご協力のほど、よろしくお願いたします。